

豊橋の今をお届け！

# 豊橋を変える男 NEWS

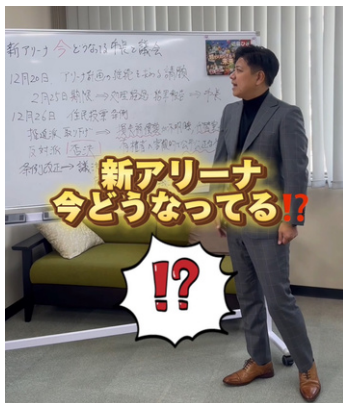
2025

1

希望の持てる飛躍の年に令和6年の新春にあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。2025年も、保守本流の豊橋市長を取り戻すため、政治活動を継続する所存でございます。今後もチラシ、SNSを通して確かな情報発信をしてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、本年が皆様にとりまして、輝かしい1年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

## Topic 01 新アリーナ今どうなってる？市長と議会～近藤が解説～

新アリーナを求める会より、豊橋公園東エリア（アリーナ）の事業継続を求める請願書が、134,083人の署名で提出。12月市議会にて、採択。住民投票は、2つ議案として提出。住民投票は実施されるのか？契約解除には議会の議決が必要になる？12月市議会にて、今後の豊橋にとって多くの動きがありました。請願に対する市長の返答の期日は2月25日。引き続き注視してまいります。



動画で解説



豊橋を変える男

近藤ひさよし

輝く豊橋の未来を実現する会 代表  
第88代 豊橋市議会 副議長 R4  
第82代 豊橋市議会 議長 R5

1979年10月1日豊橋市生まれ  
豊橋東高校・名城大学理工学部・一条工務店  
大村秀章（現愛知県知事）秘書6年半  
2011年から豊橋市議会議員4期連続当選  
第82代豊橋市議会議長（歴代最年少）  
豊橋子ども食堂みらいクラブの立上げ  
R6豊橋市長選挙 36,079票で落選

## Topic 02 豊橋の現状や課題について～近藤が動画で解説～

### 豊橋のまちづくり拠点は7カ所

意外と知られていない。豊橋市は、駅前、南栄、二川、井原、藤沢、大清水、和田辻の7カ所がまちづくりの拠点。（青い枠線内）公共交通との連携、調整区域の見直しは、豊橋の未来の発展のために必須です。



動画で解説



### 豊橋市立看護専門学校の再検討は必須

東三河の看護専門学校は定員割れがおきています。豊橋の医療・看護をまもるためには、抜本的な経営・カリキュラム改革が必要。豊橋市民の税金が、1人あたり年100万円近く投入。未来を見据えた改革を！



動画で解説



## Topic 03 近藤ひさよし 豊橋市政を考える

市長選後から12月市議会を見て私なりの意見を記します。市議会を13年2ヶ月。議長、監査委員等も務めた経験から客観的意見です。長坂市長は、就任して公約に基づき契約解除の協議の通告をしました。この時、市民、議会への説明は報道発表で良いとの判断だったのかは疑問である。議長の時、1人会派に対してもしっかりと説明を求められてきた。議会は、丁寧な説明を心掛け、市役所側にも議会への説明を強化した経緯がある。それを把握している長坂市長の今回の進め方には、何か意図があったのかと考えたが、特にはなく組織運営の経験不足だったと感じた。今回の12月議会を拝見し議会も、市長も、職員も、そして振り回された市民も苦勞をしたと考える。しかしながら、1番の権力は市長である。そして、今回のアリーナの件は、市民に不利益にならないための情報の開示と、説明が求められる。当然、契約をしている事業者にもだ。浅井市政に一番厳しく追及をしてきた長坂市長だからこそ、改めてtopics 1にある請願に対する返答期日の2月25日までに、経緯と今後の方向の説明、対案の提示、損失補償額等の正確な公表は必要不可欠である。これをなくして、住民投票の実施は公平性を担保できないという議会の考え方は正しかったと私自身も考える。ただ、佐原市政時代のゼビオグループのアリーナ計画の廃止。浅井市政のアリーナに対する、反対派への説明不足などは政治的責任は重い。近藤は、稼げる文化施設としてアリーナは未来の豊橋に必要な立場。今後も正しい情報を市民に発信していく。

「輝く豊橋の未来を実現する会」代表

ひょうしや  
ひょうしや

# 近藤



無所属

## 豊橋を変える男

子供も大人も、  
超ワクワクする豊橋へ  
ここから 始まる！



SNS動画はこちら